



**2023年12月期**

# **第1四半期 決算説明会**

**2023年2月9日**

株式会社セプテーニ・ホールディングス

## 01 四半期連結決算概要

## 02 デジタルマーケティング事業

## 03 メディアプラットフォーム事業

## 04 業績予想に対する進捗状況

## 05 補足資料

2016年9月期より、従来の日本基準に替えてIFRSを適用しております

従来の「売上高」は参考情報として任意開示とする一方、IFRSに基づく指標として「収益」を開示しております  
デジタルマーケティング事業の大半を占める広告代理販売における収益は、マージン部分のみの純額計上となります

事業の実態をより適切に表現するため、「Non-GAAP営業利益」を任意で開示しております

Non-GAAP営業利益とは、IFRSに基づく営業利益から、買収に伴う無形資産の償却費、M&Aに伴う費用等の買収行為に関連する損益及び株式報酬費用、減損損失、固定資産の売却損益等の一時的要因を調整した恒常的な事業の業績を測る利益指標です

本資料の数値は、単位未満を四捨五入して表示しております

# 01

## 四半期連結決算概要

各事業セグメントとも増収、採用を中心とした人的投資強化、新規連結により費用が増加し、前期比で減益

## 連結

収益

6,974百万円 (YoY + 6.1%)

Non-GAAP  
営業利益

896百万円 (YoY - 55.6%)

1株当たり  
四半期利益 (EPS)

2.78円 (YoY - 7.30円)

デジタル  
マーケ  
ティング  
事業

一部景気影響を受けつつも前期比で増収、  
人員採用強化、新規連結を中心に費用が増加し減益

収益 **6,203**百万円 (YoY+**3.4%**)

Non-GAAP  
営業利益 **1,736**百万円 (YoY-38.5%)

メディア  
プラット  
フォーム  
事業

IPプラットフォーム事業のけん引により前期比で増収、  
トップラインの成長に伴い赤字幅も縮小

収益 **883**百万円 (YoY+**37.1%**)

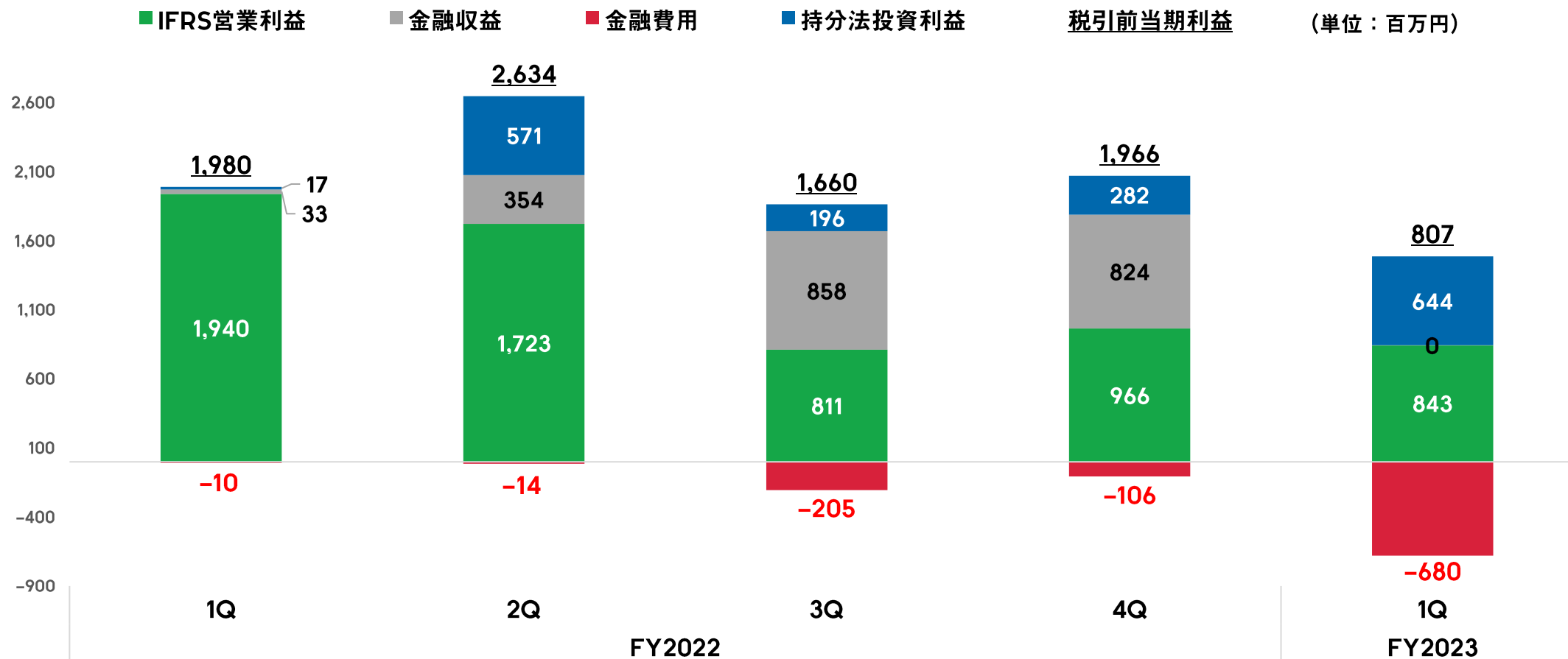
Non-GAAP  
営業利益 **-192**百万円 (YoY 70百万円  
赤字縮小)

うち新セグメントへの投資額 -11百万円

## 投資有価証券の評価替えにより一時的な金融費用が発生、 持分法投資利益は大きく増加

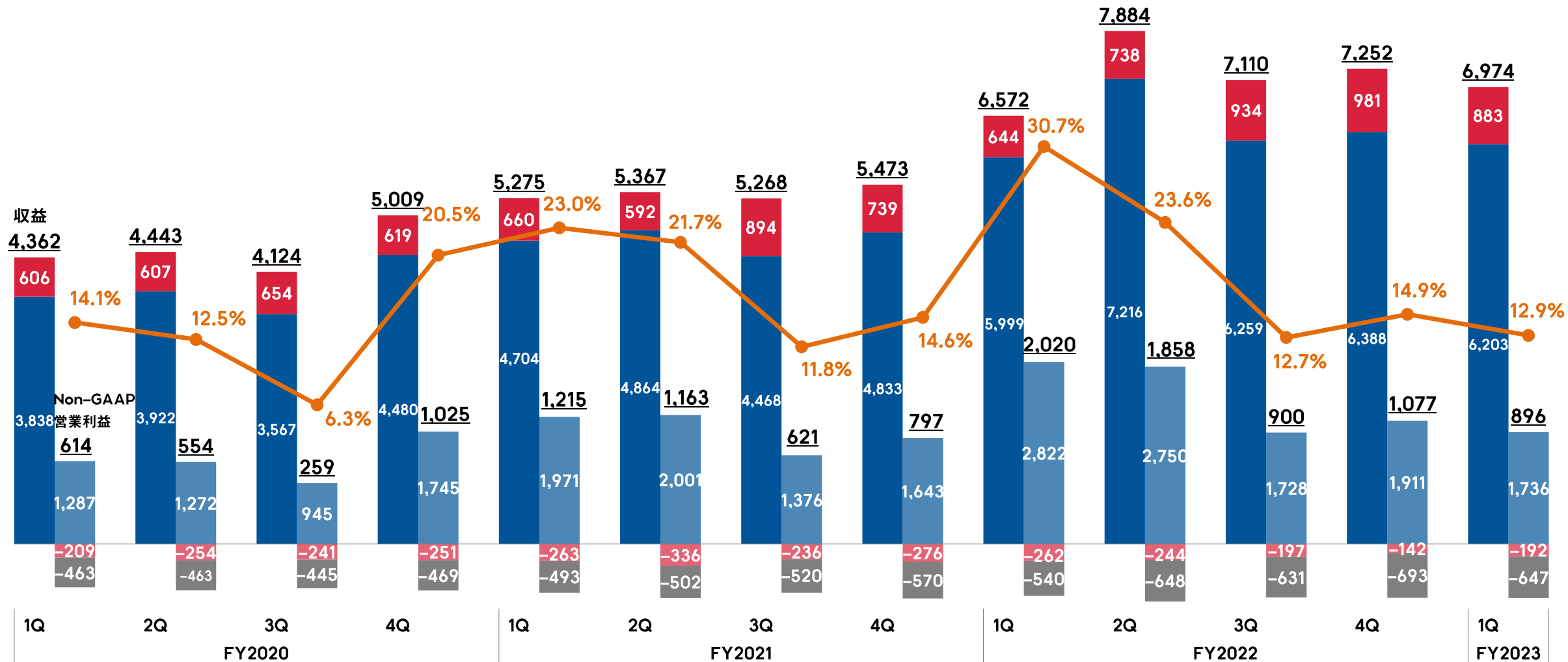
(単位：百万円)	2023年12月期1Q			2022/9期1Q	
	金額	比率	前年同期比	金額	比率
収 益	6,974	100.0%	+6.1%	6,572	100.0%
売上総利益	5,405	77.5%	-0.9%	5,452	83.0%
販売管理費	4,557	65.3%	+32.2%	3,447	52.4%
<b>Non-GAAP営業利益</b>	<b>896</b>	12.9%	-55.6%	2,020	30.7%
営業利益	843	12.1%	-56.6%	1,940	29.5%
金融収益	0	0.0%	-98.6%	33	0.5%
金融費用	680	9.8%	+6,873.9%	10	0.1%
持分法投資利益	644	9.2%	+3,592.0%	17	0.3%
親会社の所有者に帰属する当期利益	583	8.4%	-54.3%	1,275	19.4%
<b>1株当たり四半期利益 (EPS) (円)</b>	<b>2.78</b>	—	-7.30	10.08	—
【参考】売上高	32,064	—	+6.5%	30,110	—

## FY2022/2Qでの電通デジタル持分法適用関連会社化により 持分法投資利益が増加



# 08 連結業績四半期推移 (セグメント別)

■ デジタルマーケティング 
 ■ メディアプラットフォーム 
 ■ 調整額 (全社費用等) (単位: 百万円) 
 ● 営業利益率 (対収益)



※セグメント間収益の消去分の記載を省略しているため、各事業収益の合計と連結収益 (下線付数値) は一致しない



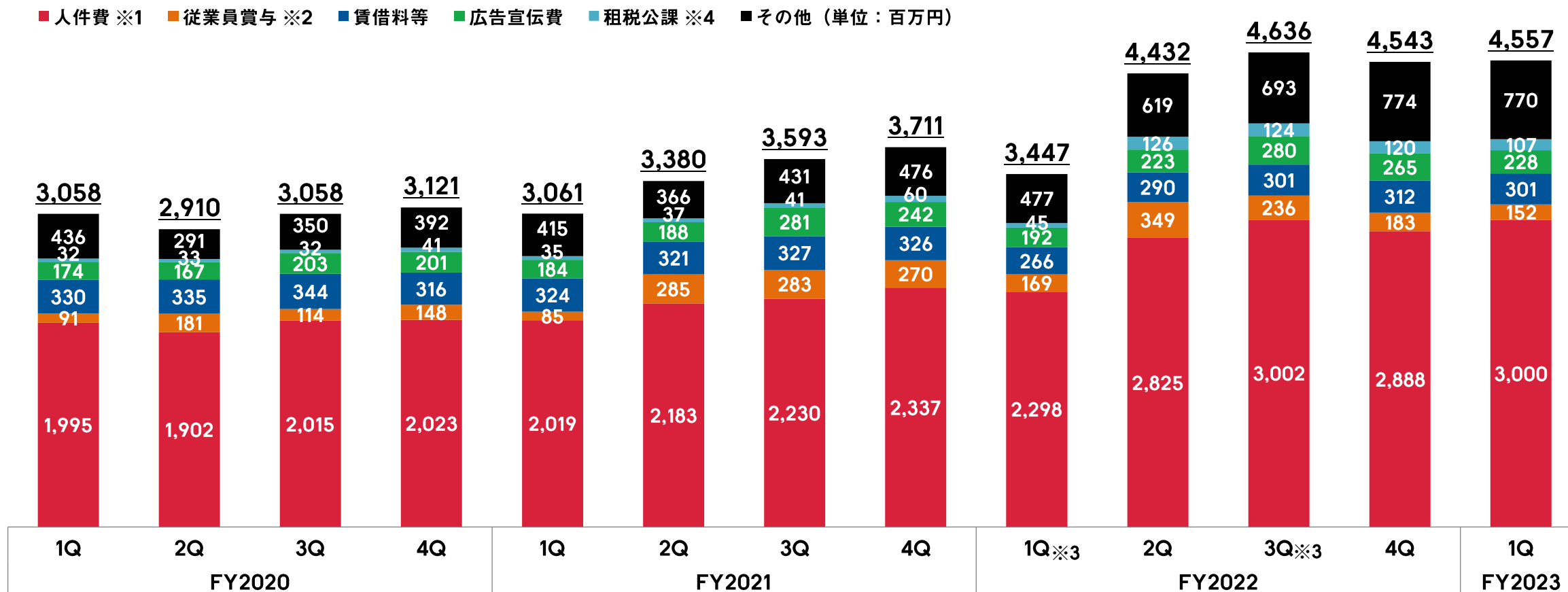
## 新規連結による外注費の増加に加えて、 事業成長に伴いその他の売上原価も増加傾向

(単位：百万円)	FY2021				FY2022				FY2023	QonQ	YonY
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q <sup>※3</sup>	2Q	3Q <sup>※3</sup>	4Q	1Q		
売上原価合計	1,005	939	1,076	1,079	1,120	1,647	1,637	1,694	1,568	-7.4%	+40.0%
人件費	296	321	347	344	364	366	388	379	393	+3.5%	+7.7%
外注費	240	167	204	244	294	779	632	674	545	-19.2%	+85.5%
その他	468	451	525	491	462	503	617	641	631	-1.5%	+36.6%
販管費合計	3,061	3,380	3,593	3,711	3,447	4,432	4,636	4,543	4,557	+0.3%	+32.2%
人件費 <sup>※1</sup>	2,019	2,183	2,230	2,337	2,298	2,825	3,002	2,888	3,000	+3.9%	+30.5%
従業員賞与 <sup>※2</sup>	85	285	283	270	169	349	236	183	152	-16.7%	-10.0%
賃借料等	324	321	327	326	266	290	301	312	301	-3.7%	+13.3%
販促費・広告費	184	188	281	242	192	223	280	265	228	-14.2%	+18.8%
租税公課 <sup>※4</sup>	35	37	41	60	45	126	124	120	107	-11.1%	+139.6%
その他	415	366	431	476	477	619	693	774	770	-0.6%	+1.3%

※1 FY2021/2Q以降はNon-GAAP営業利益への調整項目である株式報酬 (BIP信託) を人件費として見積計上 ※2 業績連動賞与の見積も含む  
 ※3 人件費、従業員賞与を遡及修正 ※4 その他に計上されていた科目のうち、租税公課を抜粋して算出

# 10 連結販管費四半期推移

人員採用強化と新規連結効果により前期比で大きく増加  
 海外子会社の取引先に関する貸倒引当金（約50百万円）をその他費用に計上



※1 FY2021/2Q以降はNon-GAAP営業利益への調整項目である株式報酬（BIP信託）を人件費として見積計上 ※2 業績連動賞与の見積も含む  
 ※3 人件費、従業員賞与を遡及修正 ※4 その他に計上されていた科目のうち、租税公課を抜粋して算出

# 02

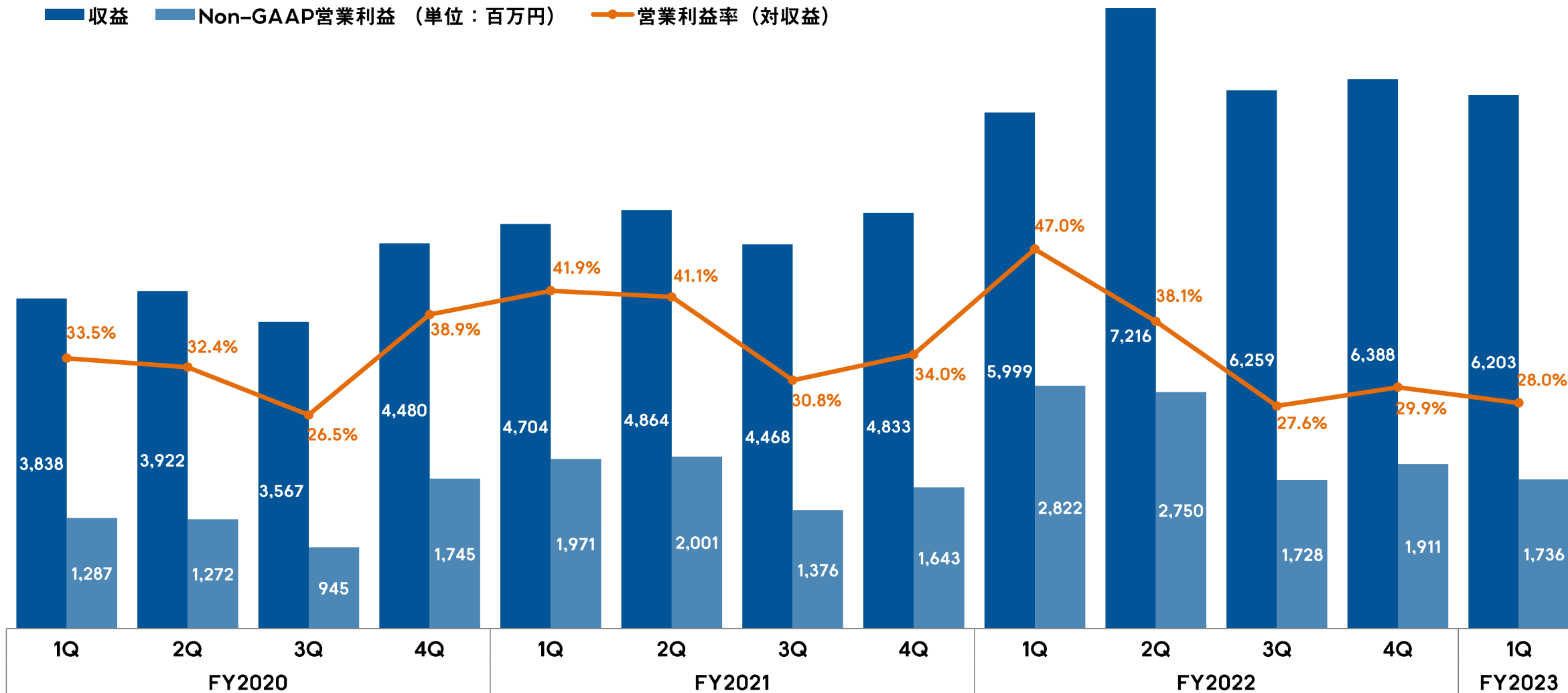
デジタルマーケティング事業

## 一部景気影響を受けつつも増収、 人員体制の強化を中心とした先行投資により減益

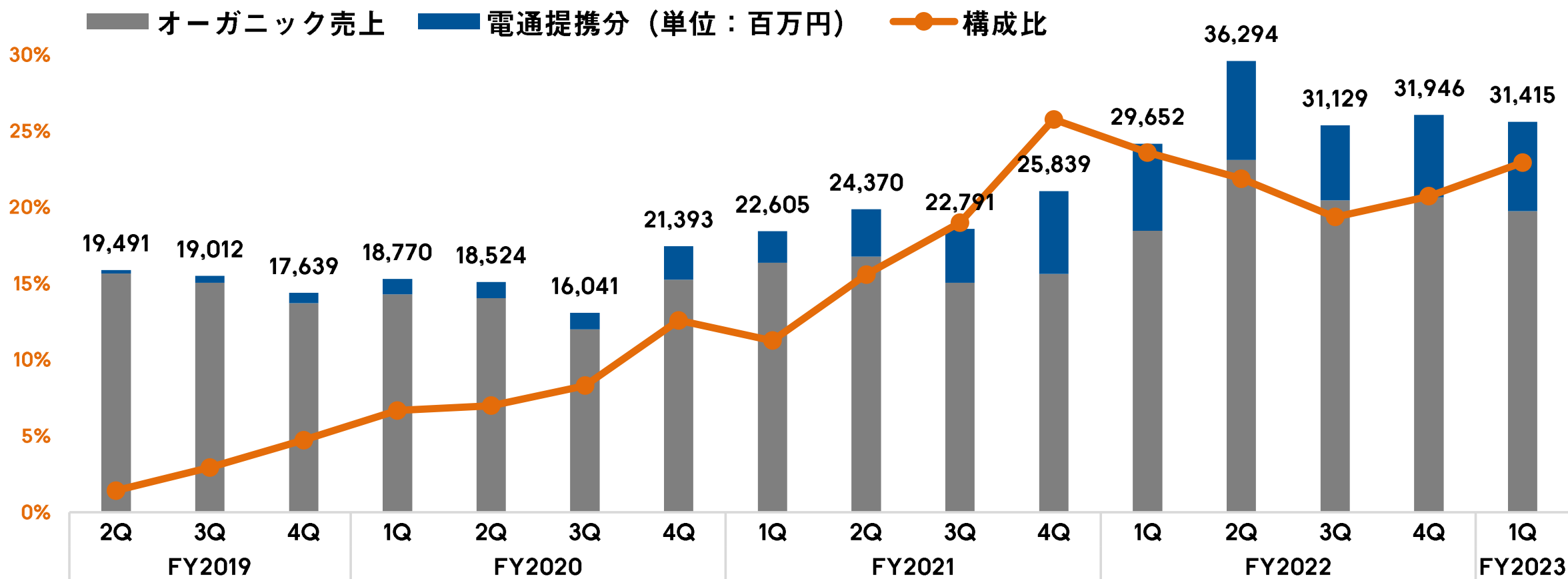
(単位：百万円)	2023年12月期 1Q			2022/9期 1Q	
	金額	比率	前年同期比	金額	比率
収 益	6,203	100.0%	+3.4%	5,999	100.0%
売上総利益	5,054	81.5%	-2.6%	5,189	86.5%
販売管理費	3,337	53.8%	+41.0%	2,367	39.5%
Non-GAAP営業利益	1,736	28.0%	-38.5%	2,822	47.0%
【参考】売上高	31,415	—	+5.9%	29,652	—
【参考】対売上高収益比率	—	19.7%	-0.5Pt	—	20.2%

# 13 デジタルマーケティング事業 四半期業績推移

■ 収益 ■ Non-GAAP営業利益 (単位: 百万円) — 営業利益率 (対収益)



## 電通協業顧客数は109社に増加



※FY2022/2Q以降、オーガニック売上に新規連結効果を含む ※FY2022/2Q, 4Q, FY2023/1Qの提携分売上高および構成比について軽微修正を実施 (2023/2/13)

# 03

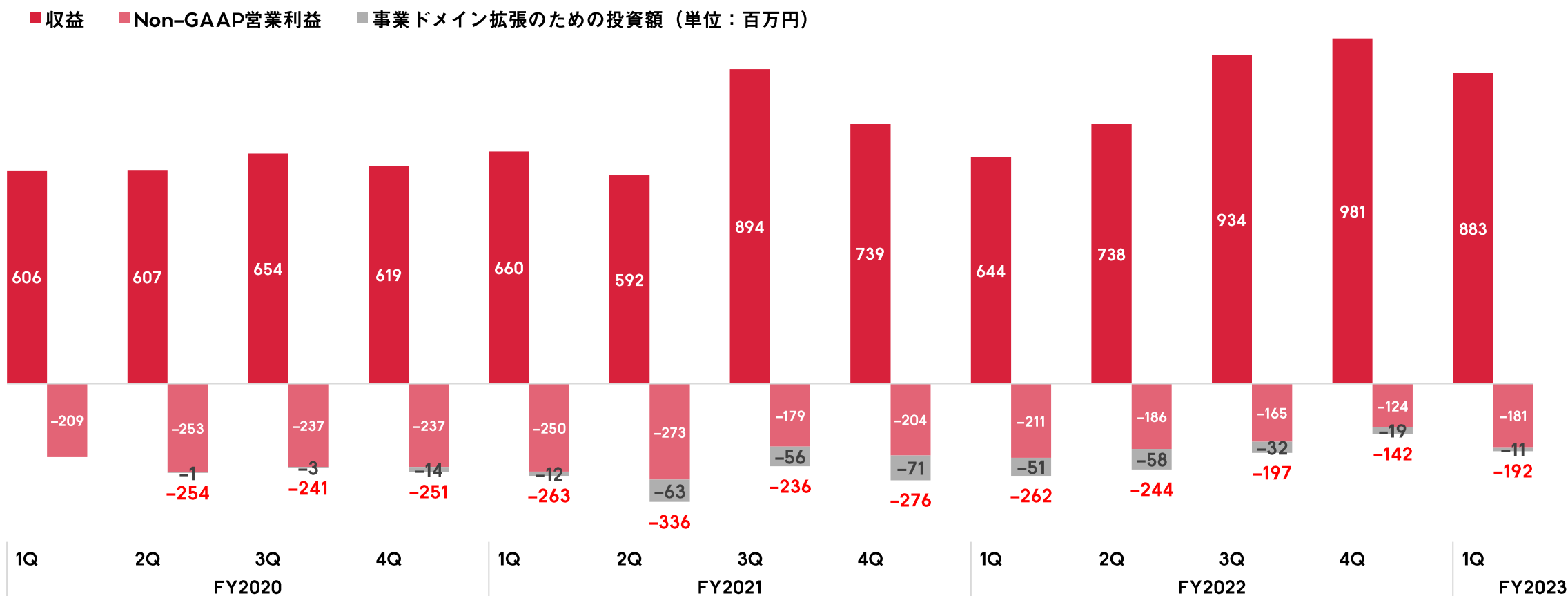
メディアプラットフォーム事業

IPプラットフォーム事業の成長により前期比で増収、  
自社IPのマネタイズ加速により赤字幅縮小

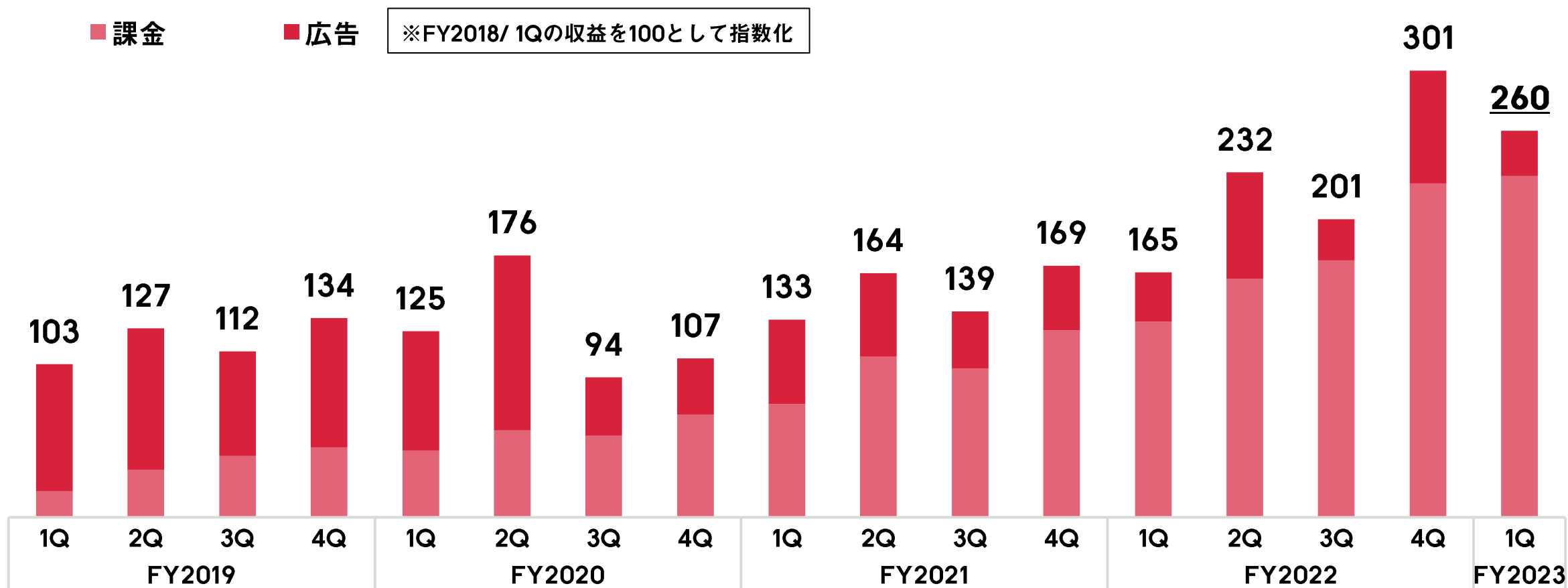
(単位：百万円)	2023年12月期 1Q			2022/ 9期 1Q	
	金額	比率	前年同期比	金額	比率
収 益	883	100.0%	+37.1%	644	100.0%
売上総利益	465	52.7%	+40.8%	330	51.3%
販売管理費	662	75.0%	+11.8%	592	91.9%
Non-GAAP営業利益	-192	—	+70	-262	—
事業ドメイン拡張の ための投資額*	-11	—	+40	-51	—



## 事業ドメイン拡張のための投資額は徐々に減少



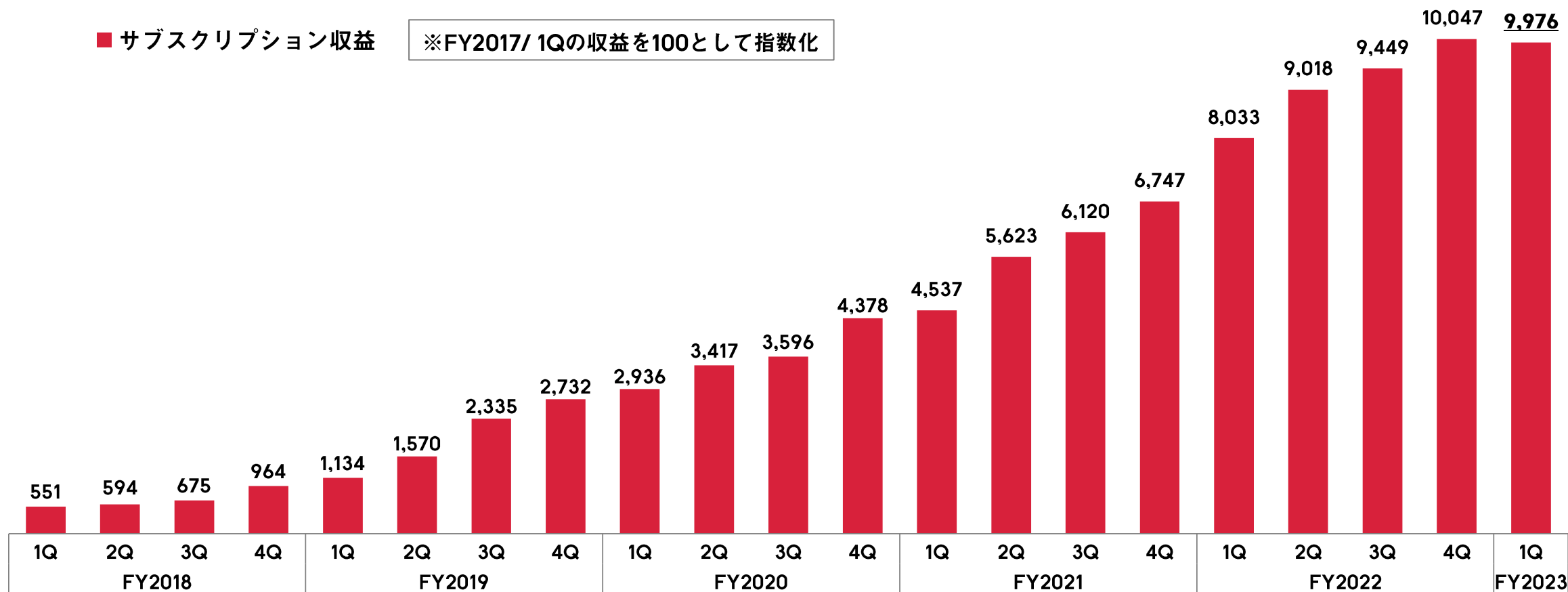
課金収益が前期比で約1.7倍に伸長し、事業全体の成長をけん引



12月には登録者数が過去最高を更新、  
為替影響により収益は前四半期比で微減

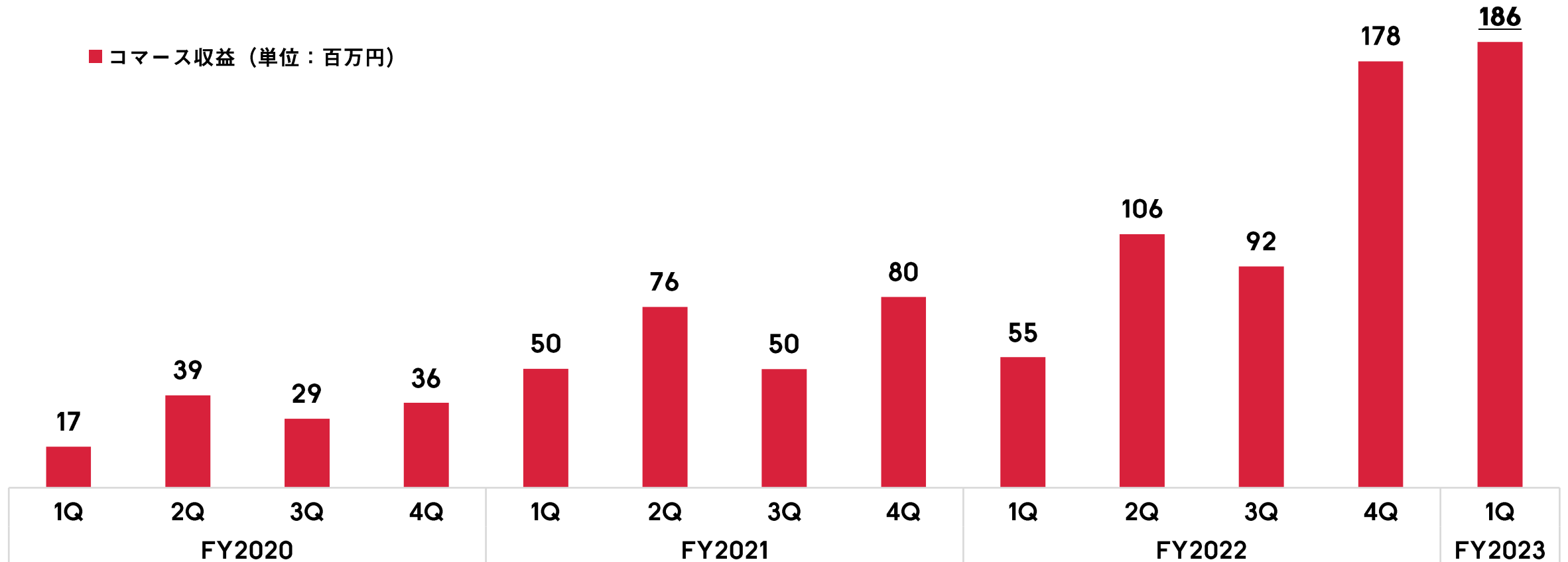
■ サブスクリプション収益

※FY2017/ 1Qの収益を100として指数化



## 電子書籍の販売を中心に前期比で約3.4倍と大きく成長

■ コマース収益（単位：百万円）



※コマース収益：電子書籍、クラウドファンディングを合計したコンテンツ販売収益

## GANMA!のトップ人気作品『山田さんとLv.999の恋をする』のTVアニメが2023年4月より放送決定



### 受賞歴

- ・「第13回ananマンガ大賞」 **大賞**
- ・「第6回みんなが選ぶTSUTAYAコミック大賞」 **大賞**
- ・「次にくるマンガ大賞2021」 Webマンガ部門 **4位**

### 累計発行部数

2022年12月時点で**200**万部突破

※単行本6巻、電子書籍を含む（KADOKAWA発行）

# 04

業績予想に対する進捗状況

### FY2020以降の中期テーマ 「ドメインの拡張」

#### デジタルマーケティング事業：DX支援領域の強化

電通グループとの協業深化による  
オンオフ統合サービスの拡大

AIプロダクト、データ・ソリューションサービスの  
展開強化

#### メディアプラットフォーム事業：IPプラットフォーム事業<sup>※</sup>の成長加速

保有するIP価値の向上

Webtoon制作体制の強化

#### 新たな事業セグメントへの拡張

HRテクノロジー領域の事業成長

エンタメ、スポーツ領域の事業開発を推進

#### 経営基盤の強化

理念体系の改編

人事システムのアップデートによる  
人的資本価値の向上

人的資本価値の向上を目的に、2023年4月より  
給与水準の引き上げをはじめとした人的投資を強化

### 固定給ベースアップ

#### 概要

グループ会社9社の正社員を対象に2023年4月よりベースアップを実施、  
全ての資格において一律で年間約80万円（一部資格では年間約100万円）増額



採用市場における競争力を強化し、人的資本価値の最大化を目指す

そのほか、従業員持株会の奨励金付与率の引き上げや新しい働き方やオフィスへの投資も実施予定

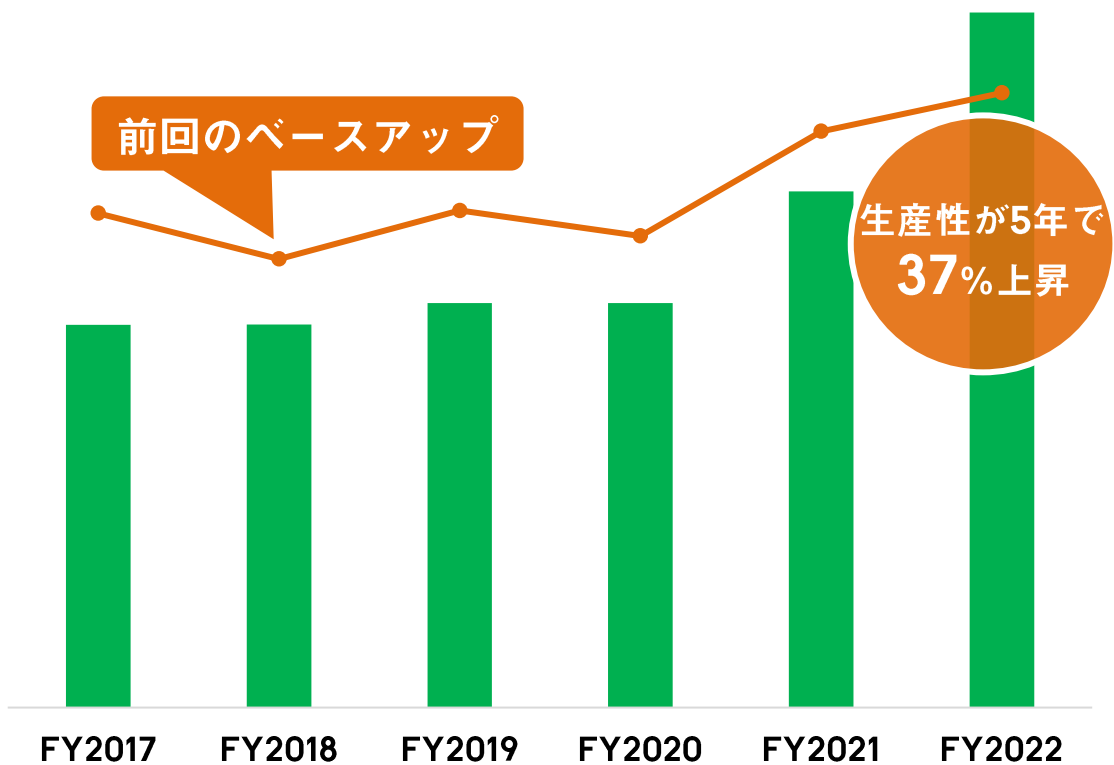
FY2023/3Q以降において約2.3億円/Q、FY2023通期で総額約6.8億円の人的投資を予定



## 人的資本への積極投資により、 中長期での財務パフォーマンス最大化を見込む

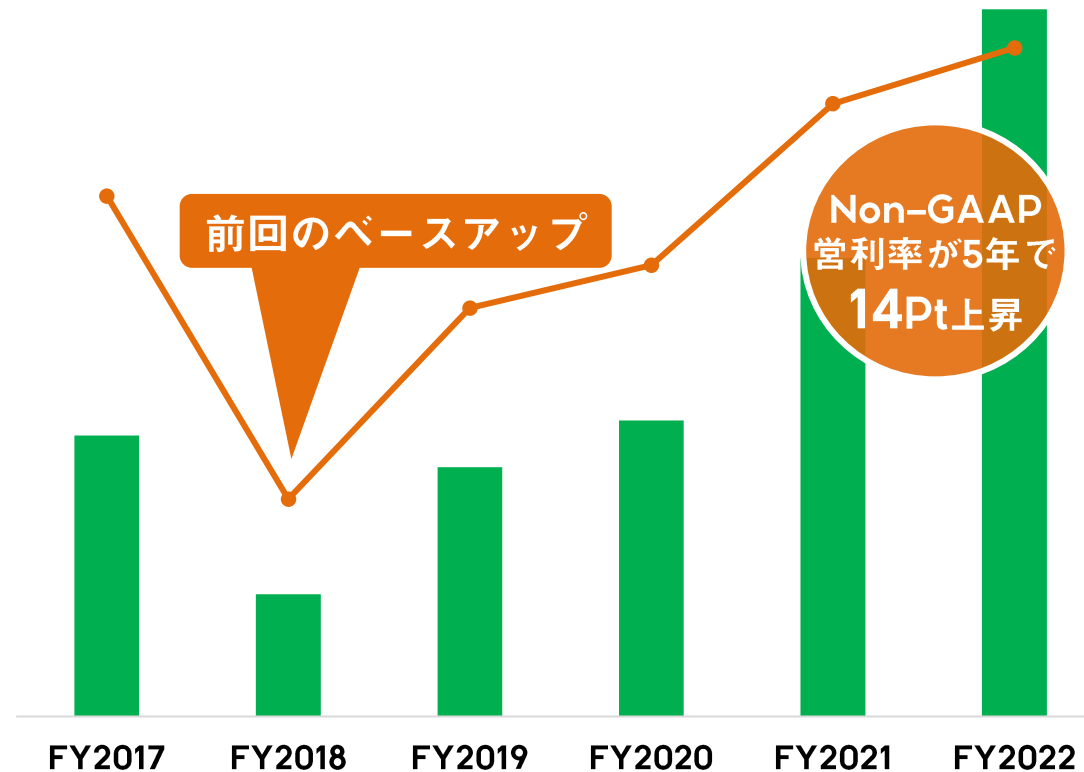
生産性推移

■ 連結売上    ● 一人当たり売上



Non-GAAP営業利益推移

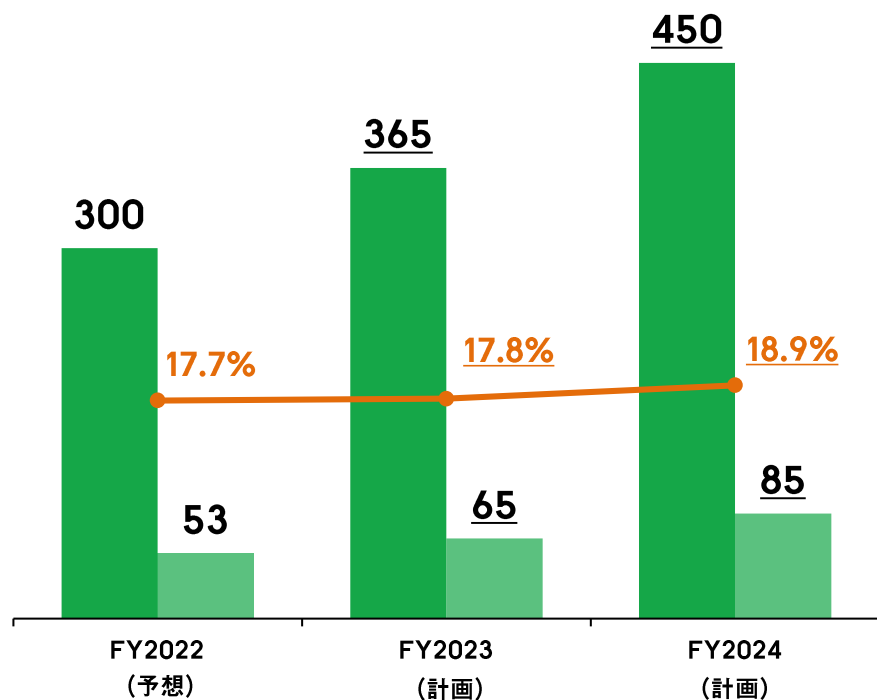
● Non-GAAP営業利益率



人的資本への積極投資を通じて、長期的な事業成長への実効性を高め  
企業価値・株主価値の向上を目指す

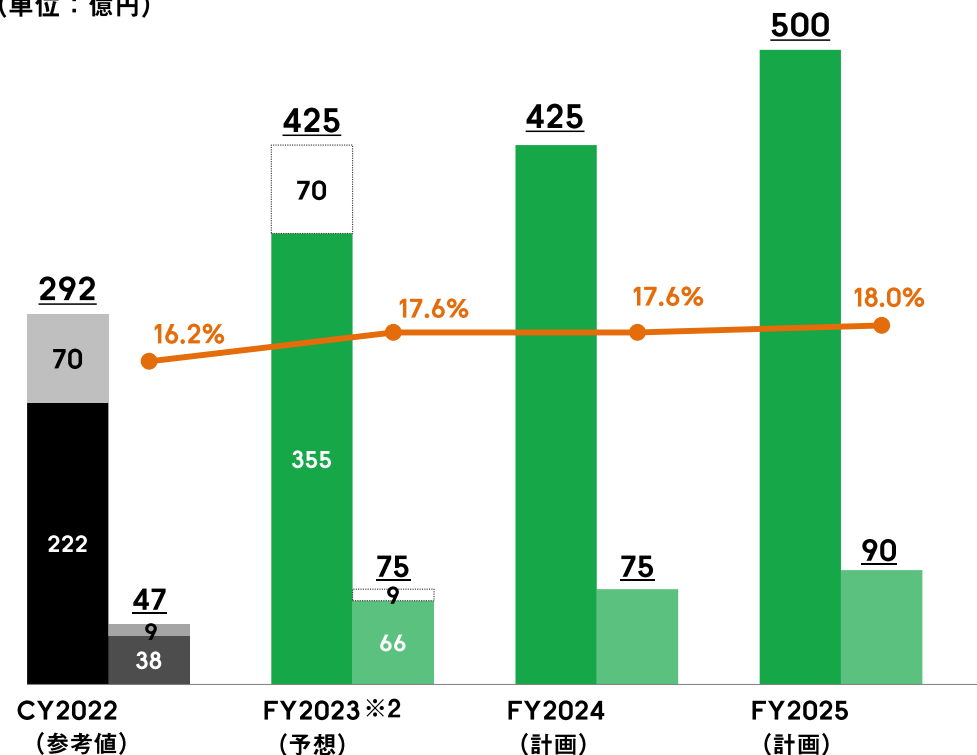
## 連結（アップデート前※1）

■ 収益 ■ Non-GAAP営業利益 ● 営業利益率（対収益）  
（単位：億円）



## 連結（アップデート後※2）

■ 収益 ■ Non-GAAP営業利益 ● 営業利益率（対収益）  
（単位：億円）



※1 2022年2月10日に公表した内容のため従来の会計期間(9月決算) ※2 2022年は参考値として1~12月分の単純合算、FY2023は変則決算のため、合計値・営業利益率は15か月分の予想を記載

# 株主還元策の一環として、自己株式の取得を実行

## 実施概要

2023年2月17日～3月30日にかけて

**10** 億円、**220** 万株（発行済株式総数に対する割合 1.05%\*）（上限）

の自己株式を取得予定

取得対象株式の種類： 当社普通株式

取得方法： 東京証券取引所における市場買付

# 28 2023年12月期 業績予想 (連結)



(単位：百万円)	2023年12月期 予想 (15ヵ月)	2023年1Q実績	2023年2~5Q予想 (12ヵ月)	2022年 1~12月実績 (参考値*)	予想成長率 (前期比・ 12ヵ月比較)
収 益	42,500	6,974	35,526	29,220	+21.6%
Non-GAAP 営業利益	7,500	896	6,604	4,731	+39.6%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	5,950	583	5,367	5,042	+6.5%
1株あたり当期利益 (EPS) (円)	28.27	2.78	25.49	24.19	+1.30
【参考】売上高	180,000	32,064	147,936	133,388	+10.9%

\* 2022年1~12月分の単純合算

## 29 業績予想に対する進捗状況（連結・15ヵ月）

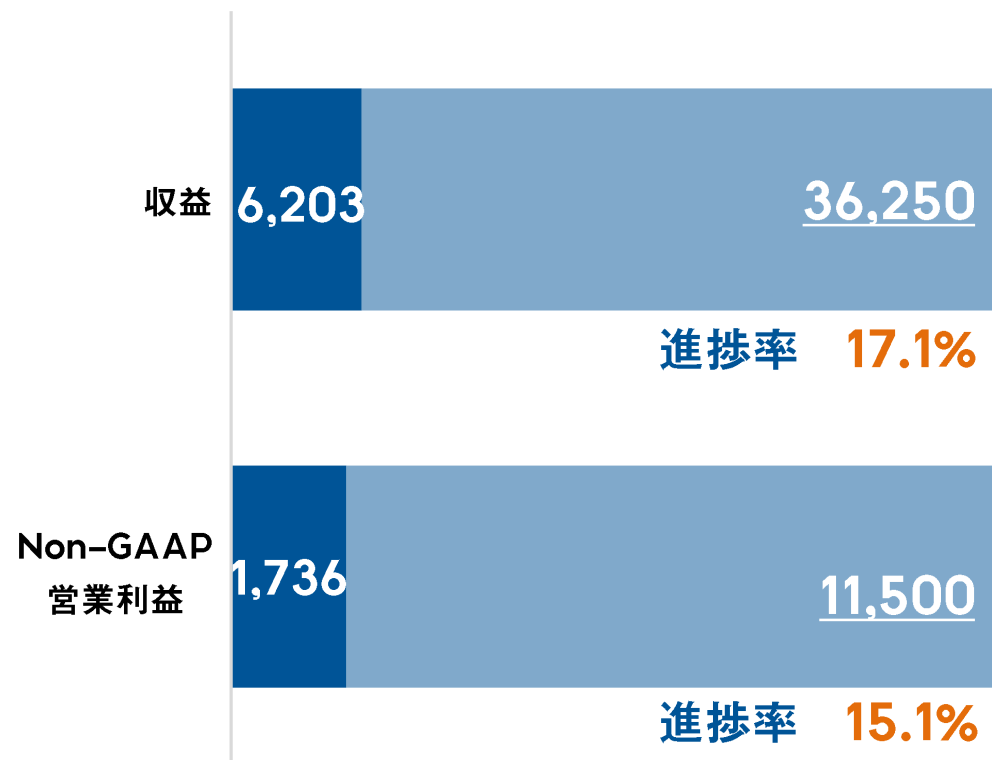
（単位：百万円）



# 30 業績予想に対する進捗状況 (セグメント別・15ヵ月)

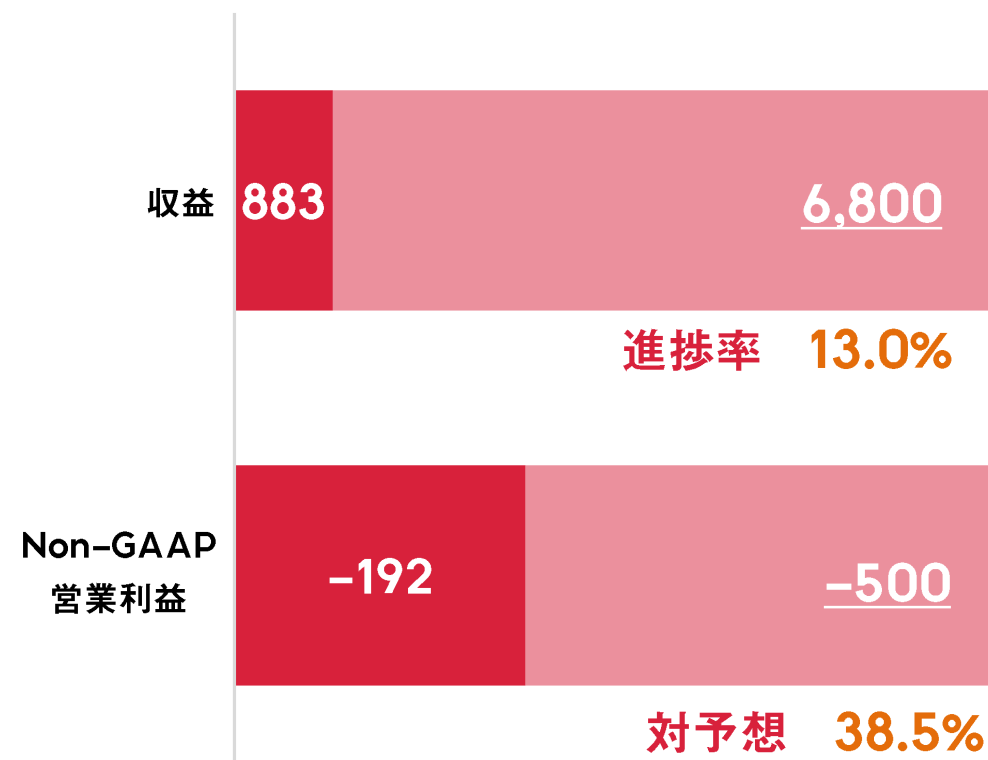
## デジタルマーケティング事業

(単位：百万円)

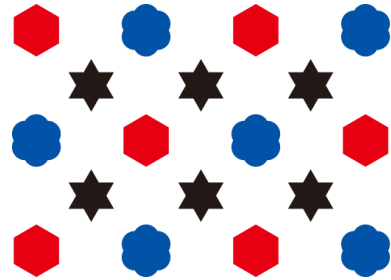


## メディアプラットフォーム事業

(単位：百万円)



# 本日はありがとうございました



# SEPTENI

**お問い合わせ先**

**セプテーニ・ホールディングス 経営企画部IR課**

**[www.septeni-holdings.co.jp](http://www.septeni-holdings.co.jp)**

**E-mail : [ir@septeni-holdings.co.jp](mailto:ir@septeni-holdings.co.jp)**

このプレゼンテーション資料に記載された弊社の将来に関する意見や予測及び計画は、2023年2月9日現在の弊社の判断であり、その正確性を保証するものではありません  
世界情勢の変動に関わるリスクやその他様々な不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります

# 05

補足資料



# 33 グループ理念体系

 **SEPTENI** グループ理念体系

## ビジョン

新しい時代をつくる人が育つ場となる  
クリエイティビティとテクノロジーによって、  
なめらかな未来へつながるドアを広げる

複雑化した世の中を、  
デジタルの力で明るくシンプルに

## ミッション

ひとりひとりの  
アントレプレナーシップで  
世界を元気に

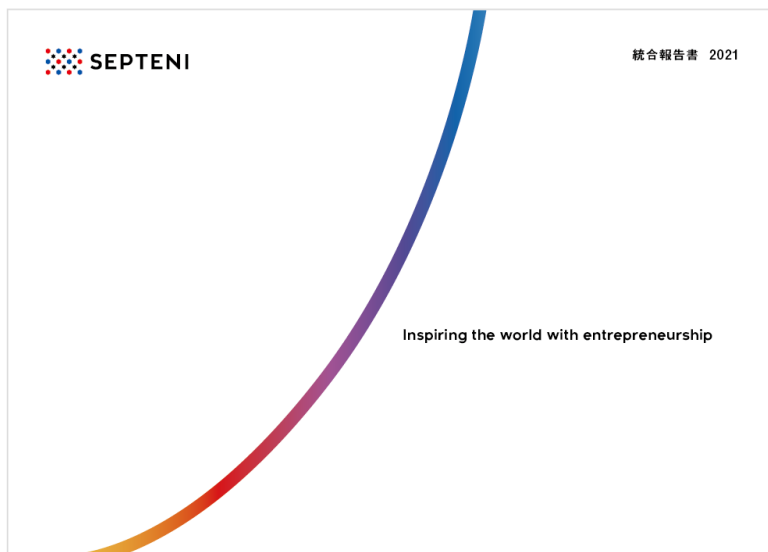
## バリュー

つよく、やさしく、おもしろく。

## 社是

ひねらんかい





## 統合報告書2021

2021年度版統合報告書を発刊しました  
当社グループの中長期での経営方針と事業戦略、  
事業活動における価値創造の全体像を公開しております

詳細は当社ウェブサイト ([https://www.septeni-holdings.co.jp/ir/library/integrated-report/integratedreport2021\\_ja.pdf](https://www.septeni-holdings.co.jp/ir/library/integrated-report/integratedreport2021_ja.pdf))、  
もしくは右のQRコードからご覧ください

\* 2022年度版は2023年3月に発刊予定



## セプターニグループ公式note

2019年12月よりグループの公式noteをはじめました  
統合報告書や開示資料には載せきれていない、  
人やカルチャーにまつわる様々な取り組みを紹介しています

詳細は以下URL ([https://note.com/septeni\\_group](https://note.com/septeni_group))、  
もしくは右のQRコードからご覧ください



## 持続可能な社会及び当社のミッションの実現に向け、 事業を通じた社会課題の解決に貢献する活動を継続

### 当社の取組み

### SDGs

#### 環境

- 印刷用紙の削減
- 積極的なグリーン購入
- 省資源・省エネルギー施策の実施、リサイクルの推進



#### 文化・スポーツ・ エンターテイン メント産業の支援

- トップアスリートの採用。アスリートのプロモーションや競技の振興を支援
- プロサッカーチーム、プロダンスチームの支援
- マンガ家の育成支援



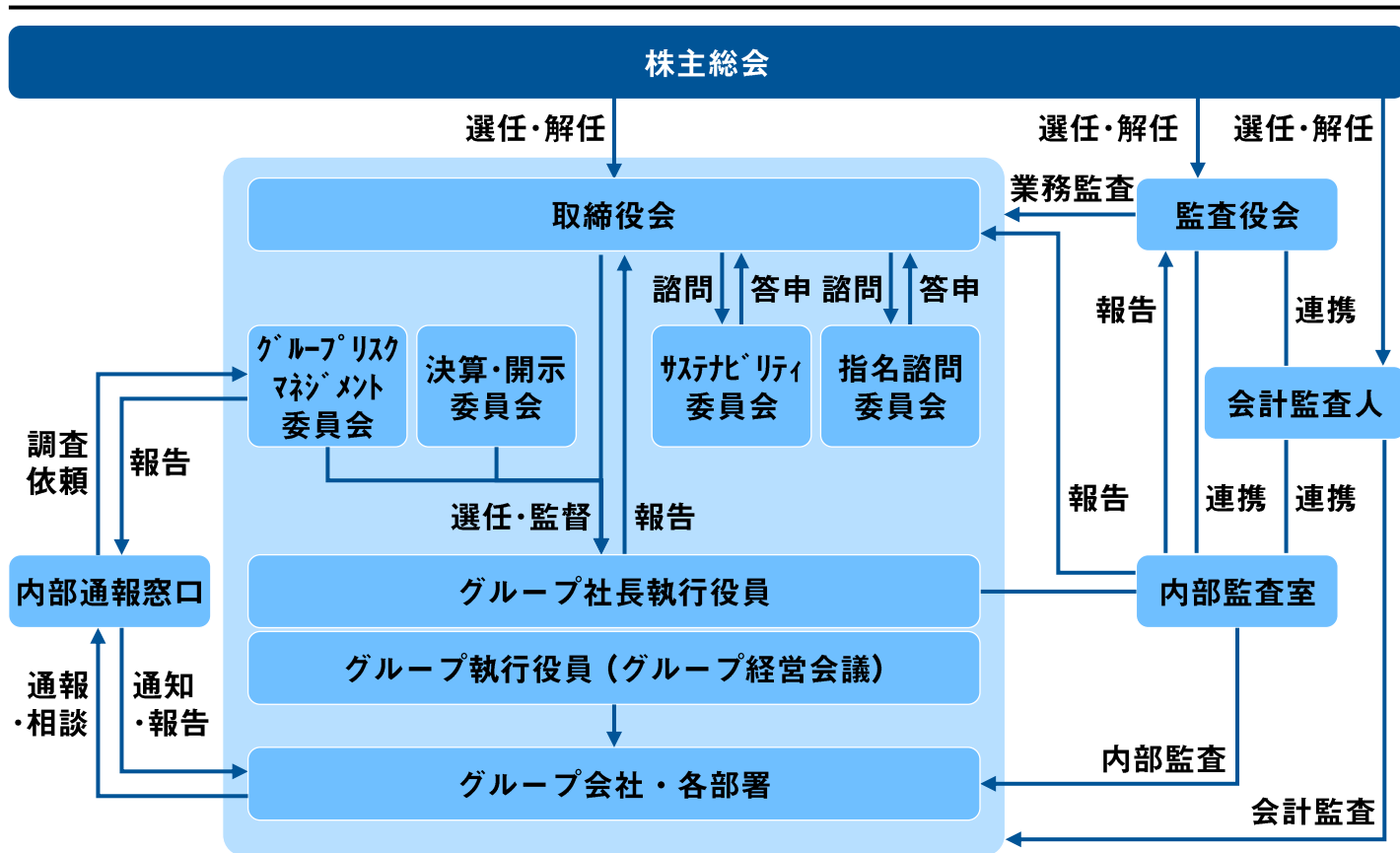
#### ダイバーシティ & インクルージョン

- 取締役会における女性取締役比率は28.6%
- 女性管理職比率目標を改定：2023年10月までに25%  
(前回目標：2020年10月までに17%)
- 育児中の社員に対するサポート、多様な働き方の導入



## 企業理念に基づく行動及び透明公正で効率的な意思決定に加え、法令遵守と企業業績の適切な監督を目的とした体制の整備・運用に注力

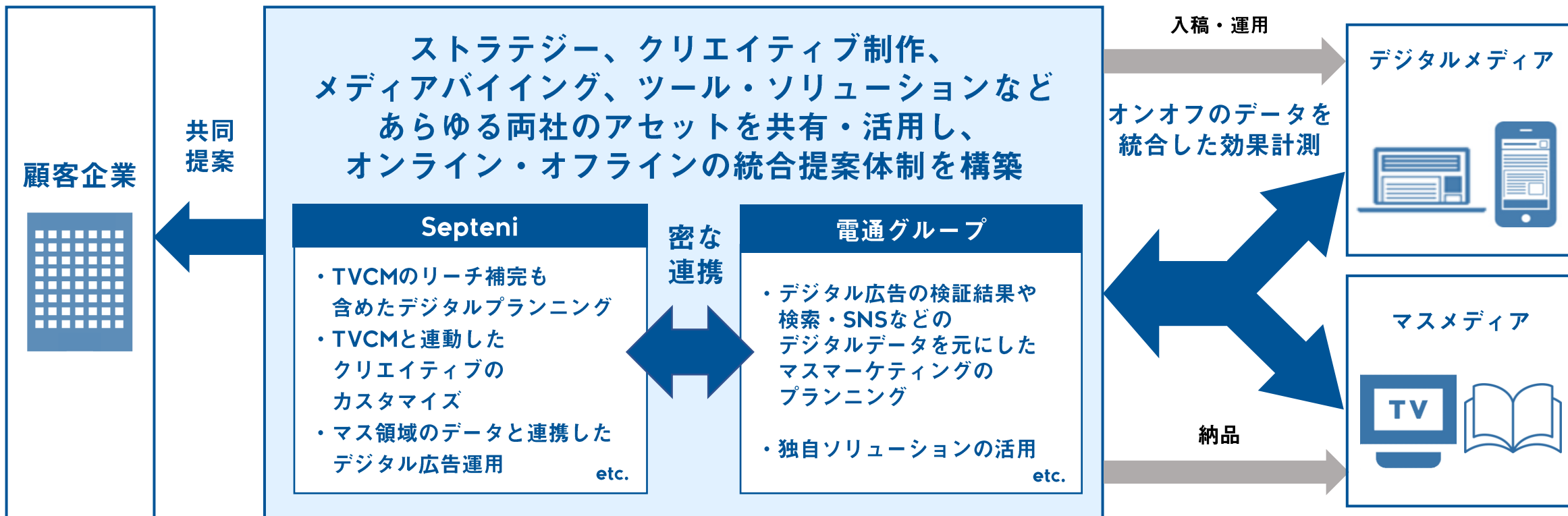
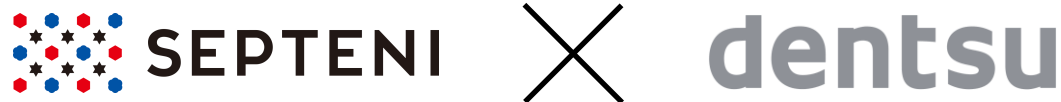
コーポレートガバナンス体制図



ガバナンス改革の変遷

- 2015年9月期：  
社外取締役を指名
- 2016年9月期：  
取締役会実効性評価を導入  
各種委員会の設置によるチェック機能の強化  
買収防衛策の廃止
- 2017年9月期：  
役員向け業績連動型株式報酬制度の導入  
委任型執行役員制度の導入⇒執行と監督を分離
- 2022年9月期：  
サステナビリティ委員会の設置、ESGへの意識強化  
取締役の独立性・多様性をさらに強化  
(社外比率：71.4%、女性比率：28.6%)

両社の顧客基盤を活用したオンライン・オフライン広告の  
統合マーケティング提案（イメージ）



# 38 2023年12月期 業績予想 (セグメント)



## 収益

	2023年12月期 (15ヵ月) 予想	2023/1Q実績	2023年2~5Q (12ヵ月) 予想	2022年1~12月 実績 (参考値*)	予想成長率 (前期比・12ヵ月比較)
デジタル マーケティング	36,250	6,203	30,047	26,066	+15.3%
メディア プラットフォーム	6,800	883	5,917	3,535	+67.4%
消去・全社	-550	-112	-438	-381	-
<b>連結</b>	<b>42,500</b>	<b>6,974</b>	<b>35,526</b>	<b>29,220</b>	<b>+21.6%</b>

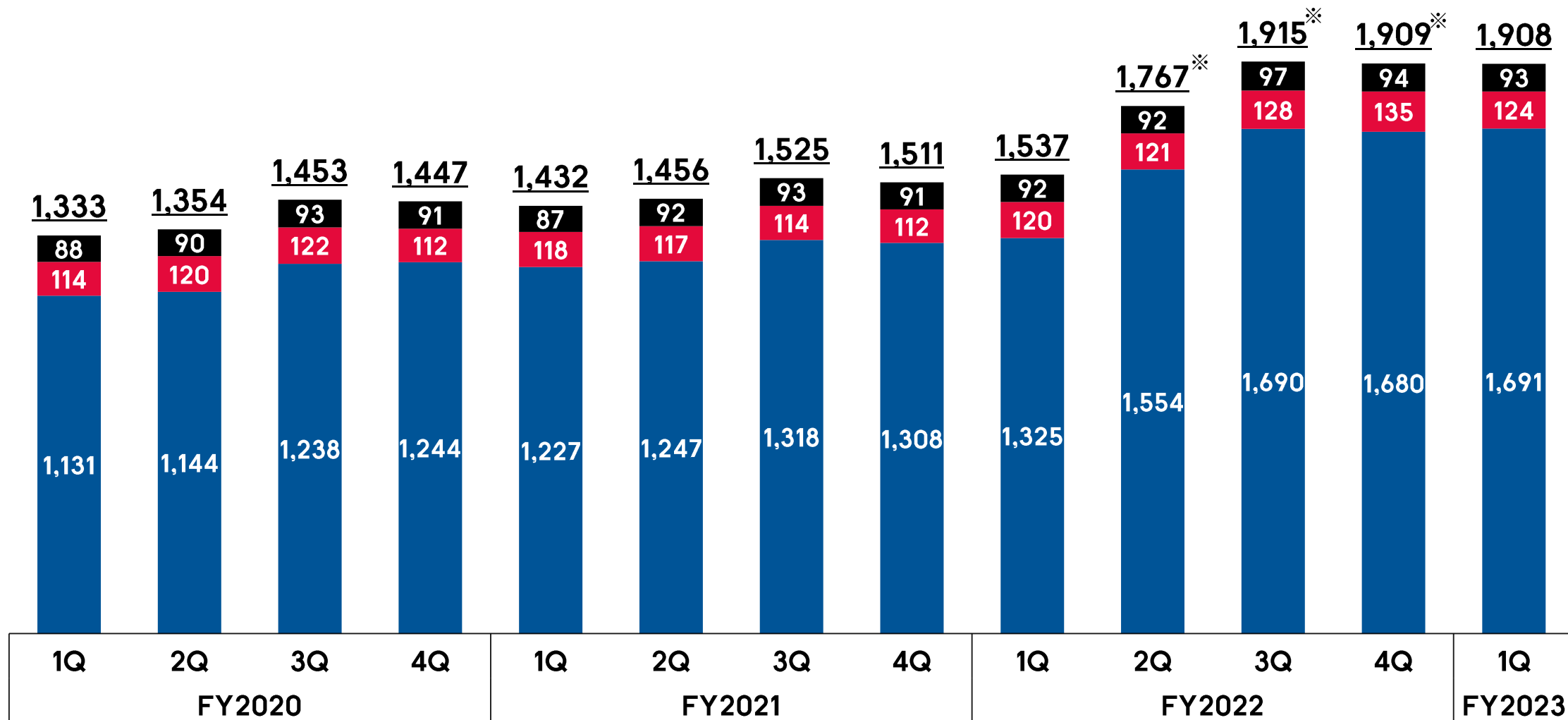
## Non-GAAP 営業利益

	2023年12月期 (15ヵ月) 予想	2023/1Q実績	2023年2~5Q (12ヵ月) 予想	2022年1~12月 実績 (参考値*)	予想成長率 (前期比・12ヵ月比較)
デジタル マーケティング	11,500	1,736	9,764	8,124	+20.2%
メディア プラットフォーム	-500	-192	-308	-775	(+467)
消去・全社	-3,500	-647	-2,853	-2,618	-
<b>連結</b>	<b>7,500</b>	<b>896</b>	<b>6,604</b>	<b>4,731</b>	<b>+39.6%</b>

\* 2022年1~12月分の単純合算

# 39 連結従業員数推移

■ デジタルマーケティング事業 ■ メディアプラットフォーム事業 ■ 持株会社 (単位: 名)



※新規連結従業員数の見直しにより、FY2022/2Q (1,765→1,767)、3Q (1,913→1,915)、4Q (1,907→1,909) の数値を遡及修正

## デジタルマーケティング事業

国内広告

データSOL

海外広告



FLINTERS



dentsu  
direct



## メディアプラットフォーム事業



vivivit



TowaStela



その他事業

新規事業創出

持分法適用関連会社

Human Capital Lab



DENTSU  
DIGITAL

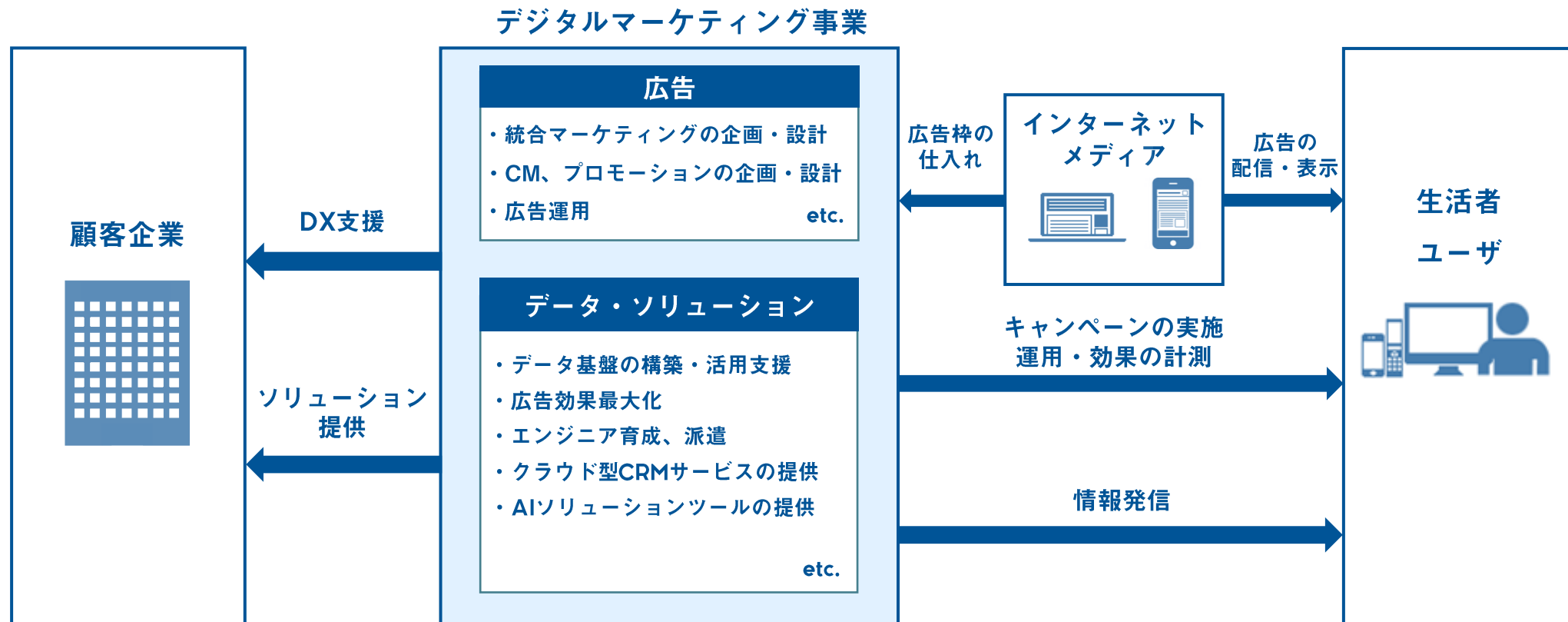
PRIME  
CROSS

& and factory

セプテーニ・ホールディングス (持株会社)



デジタル広告の販売と運用を軸としたオンライン・オフライン統合によるマーケティング支援やデータ、AIを活用したソリューションの開発・提供等、マーケティング領域を中心に、企業のDXの総合的な支援を行う



「IPプラットフォーム事業」では、**自社IP(知的財産)の企画・開発**を目的にマンガ家の育成・支援を手がけるとともに、専属作家によるオリジナル作品を中心に構成されたマンガアプリ「GANMA!」を**自社メディア**として運営

その他に、社内ベンチャーから生まれた新規事業として、「採用」「社会貢献」「育児」に関するプラットフォーム型の事業等を展開



(単位：百万円)	2023年12月期 1Q末	2022年9月期 期末	増減
流動資産合計	39,099	40,585	-1,486
非流動資産合計	49,231	48,146	+1,085
資産合計	88,330	88,731	-401
流動負債合計	24,409	25,206	-797
非流動負債合計	628	771	-142
負債合計	25,037	25,977	-940
資本合計	63,293	62,754	+538
負債及び資本合計	88,330	88,731	-401